

ご意見・ご要望を
お寄せください

日本共産党 品川区議会報告

発行:日本共産党品川区議団
2014年予算議会特別号 発行責任者:飯沼 雅子
TEL.5742-6818(直通) FAX.3778-3088
ホームページ [共産党品川](#) [検索](#)

2月19日より36日間にわたり開催された第一回品川区議会定例会にて、共産党区議団は区民の願い実現に奮闘しました。

道路600億円

防災は「真っ赤なウソ」



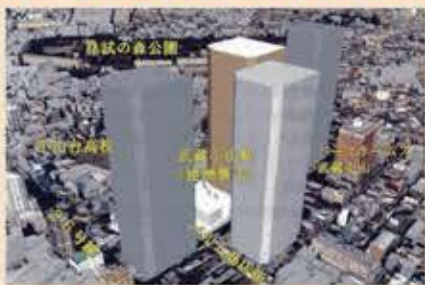
説明会の資料(表紙)

29号線・放射2号線・28号線の説明会では赤々と燃える阪神淡路大震災(左参照)を示し、区や都は整備理由を防災対策と説明。ところが都が国に提出した認可申請書(下参照)では、防災は付け足しで、第一の理由を「交通の円滑化」と記していました。

防災と説明すれば住民が反対しづらいと思ったのでしょうか。車を通すため、との本音を隠すとは許されません。

本整備により、交通の円滑化が図られるとともに、安全で快適な歩行空間が確保される。また、主要延焼遮断帯である同区間の整備により地域の防災が向上する。(認可申請書より抜粋)

超高層ビル 1069億円



大井町、大崎、目黒に続き、今度は武蔵小山駅前で140mビルの再開発。「庶民と商人の街ムサコ、が壊れる」と声があがっています。

イラスト提供 武蔵小山の環境を考える会

道路・ビルに巨額の税金

商店街を削り、住民を追い出す道路整備の理由とされた「防災のため」がゴマカシだったことが判明し、住民から「話が違う」「だまされた」と声があがっています。こうした公共事業に29号線(3.5km)だけで税金約600億円。またタワーマンションなど再開発



道路中止を求める火曜日区役所前行動

にはすでに14地区1069億円の税金投入。武蔵小山駅前などさらなる拡大が進行中です。
保育園・特養ホームは「金がかかる」と建設拒否
今年の4月、認可保育園に入園ができなかった子どもは1131名、特養ホームの入所を待っている高齢者は611名でした。ところが品川区は区民が望んでいる認可保育園や特養ホームの増設を「財政負担」を理由に拒みます。安倍政権の「国土強

安倍政権の 道路やビルはやめ、認可保育園・特養ホームこそ 危ない政治と対決

日本共産党



だまっていたら
消費税10%

濱野区長 安倍政治の推進役

消費税8%で生活用品や公共料金が総値上げ。同時に年金引き下げ、高齢者医療費負担増など社会保障の改悪。「消費税は福祉のため」は全くのゴマカシです。

暴走と対決し、区民生活を応援する暮らし第一の区政を」と求めました。ところが濱野区長は消費税を「社会保障の安定化のための財源」と増税容認。原発再稼働は「国の責任で判断」と国まかせ。平和・歴史認識では「村山談話を原則とする」(07年答弁)から「見解は控える」(後退)。賭博合法化を狙うカジノ法案は「観光および地域経済の振興に寄

与、財政の改善に資する」と、どの問題でも安倍政治の推進を表明しました。区議会では自民、公明、民主、無所属議員が濱野区長の提案のすべてに賛成し同調。安倍政治の推進か、転換かが正面から問われた予算議会となりました。



守ろう
9条

お金も土地もあります 区の貯金 712億円 土地は5万㎡以上



品川区の貯金(積立基金)は3月時点で712億円と、23区平均を100億円も超えています。また、区・都・国有地の未利用地は区内に合計5万㎡余と東京ドーム1個分以上あります。その一つが旧第一日野小学校(写真)です。区は今後10年間、株TOCに貸し出しますが、認可保育園や特養ホームなど区民要望こそ優先すべきです。



「認可保育園2億円 特養ホーム20億円」税金の使い方を変え住民こそ主人公の区政へ、一緒に力を合わせましょう。

子育て支援の充実 認可保育園増設、今でしょ!

今年4月、認可保育園に入れない子どもが1131名。出生や入園希望が前年より増える中、必要な対策を怠った区の責任は重大です。「株式会社任せでなく、



区立園増設を」と求めると、区長は「本格的な少子化がくる。区立園は財政負担」と拒否。子どもは社会の宝物。待機児解消に区立認可園をつくらせましょう。

いいぬま雅子

区議4期 / 女性が輝く社会を求め保育士28年 / 子どもたちと家族の笑顔を守ります

みんなの願いに奮闘 日本共産党5人の区議会議員 政治動かす力

整備率23区中15番目 特養ホームのさらなる増設を

八潮に続き、杜松・平塚橋・旧みやこ荘と合計4カ所の特養増設が実現。しかし希望者の1割しか入所できないのが実態です。今後の増設分を加えても入所は申し込み者611名の半分以下。



さらなる増設を提案しました。区は「土地代は補助金が出ない」と増設を拒否。そこで財源として712億円の基金を示し実現を迫りました。

なかつか亮

イタリア居酒屋社員6年 / 区議3期 / 一歩も譲らぬ論戦力 / 得意料理はスパゲッティ

学校選択制の中止 いじめのない学校づくりを

学校選択制導入14年。「祭りに町会の子どもが来ない」「地元の学校に通わない」と、学校と地域のつながりの希薄化が町会でも話題になっています。選択制をやめ、地域と学校が力を合わせいじめのない学校をつくること、少人数学級実現こそと求めました。



原発ゼロ集会(代々木公園)にて

南 恵子

保育士16年 / 区議7期 / 福島県郡山市生まれ / 八潮中学校元PTA副会長 / 放射能汚染から子どもたちを守ります

国保料の値上げ中止 高齢者の医療費負担軽減は可能

毎年大幅値上げの国民健康保険料に「払いきれない」と滞納者は5人に1人。命を守る制度が命を脅かしています。「医療は助け合い」と主張する区に対し「医療は社会保障の柱。税金投入を増やし、保険料引き下げ



を」と提案。紙オムツ支給は他区並みに枚数増と、入院時現金支給を求めました。

鈴木ひろ子

看護師22年 / 区議4期 / 保健師資格 / 夏は登山、冬はスキー / 品川に福祉の心を取り戻します

実現しました

一部紹介します

- スタンドパイプの追加配備、林試の森や西大井広場公園に防災トイレ設置、高層マンション防災対策の手引き配布など対策の充実
- 視覚障害者が横断歩道を渡るためのエスコートゾーンが大井町駅周辺に3カ所設置
- 電気代値上げに伴う商店街装飾灯補助金の増額
- 若者就労体験・就職支援の充実
- 私立幼稚園保護者負担の軽減
- 風疹予防接種などの対象拡大
- 北品川に2カ所目の老健施設増設



ブラック企業の根絶 給付型奨学金の導入を

長時間過密労働、パワハラを受け、自己退職を迫られた相談事例を具体的に告発し、ブラック企業と働く人々の実態調査、相談窓口設置を求めました。また貧困が進学を阻んではならないと、給付型奨学金制度の創設実現に奮闘中です。



大井町駅前にて

石田ちひろ

歯科衛生士14年 / 区議1期 / 職場での不当解雇撤回を経験 / 働くみんなの声を届けます

生活相談はお気軽に
日本共産党品川区議団控室(議会棟6階) 電話 5742-6818